

## 総評

数学は難しめ、英語はやや易しめの出題で、全体としては標準的な難易度の出題でした。

2年生になると、学習内容は一段難しくなり、差がつきやすくなります。内申点では、1・2年生の成績が全体の7分の4を占めるので、今のうちに入試を見すえた具体的な目標を立て、目標に向かって頑張りましょう。

道コンなどの試験も、範囲が広がるにつれ、入試に近い出題が増え、教科書内容をひとつお理解しただけでは高得点を得るのが難しくなってくるでしょう。

基礎・基本の定着はもちろんのこと、今後はより入試に近い実践的な問題に挑戦し、慣れていく必要があります。今回の試験でよい成績だった人も、油断することなく、一層の実力アップにチャレンジしてください。

## 国語

標準的な出題でした。

㊦は、(1)の得点率がとても低くなりました。日常生活ではあまり聞かないような漢字の読みを聞かれることもあります。本や新聞、ニュース番組などを見て、多くの言葉に触れるとよいでしょう。㊧は、問五の得点率が一番低くなりました。パンフレット全体の内容を把握しなければならなかったためだと考えられます。資料の情報を整理しながら解き進める力が大切です。㊨は、全体的によくできていました。㊩は、問三②の得点率が低くなりました。書き抜く部分が傍線部から離れていたためか、得点率が低くなりました。文章全体を広く見渡す必要があります。㊪は、時間がなかったためか、全体的に得点率が低くなりました。決めた時間内に問題を解くなど、工夫しながら学習に取り組みましょう。

## 数学

難しい出題となりました。出題範囲は中1の学習内容ですので、間違えた問題は必ず見直し、新年度からの学習にも自信を持って取り組めるように準備しましょう。

①は基本問題です。問7のような作図は、手順を覚えるだけでなく、「なぜこの手順で作図できるのか」を考えることが重要です。それと同時に、採点者に解答を見せることを意識し、わかりやすく作図しましょう。

③問2は難しい問題でした。どの線分の長さを文字でおき、方程式を作るのか、限られた時間内で状況を整理できるよう、練習しておきましょう。④問2、3は得点率が低くなりました。2年生以降、さまざまな関数のグラフを学習することになります。基礎固めとして比例・反比例の分野はしっかりと復習しましょう。⑤は応用問題でした。解説を見ながら改めて復習しましょう。

## 社会

やや易しめの出題でした。

地理分野では、基本的な語句はよくできていました。②問8では「公海」を「接続水域」「排他的経済水域」と書いた答案が目立ちました。間違えた人は教科書に出ている模式図で確認しましょう。また、④問4の記述問題では、輸出額の「輸」を「輪」と書いた答案が多くありましたので、解き終わったあとは見直しましょう。

歴史分野も基本的な語句はよくできていましたが、世界の歴史や、仏教、年代に関する問題の得点率が低くなりました。歴史分野は、基本的な語句を覚えるだけでなく、できごとの前後関係やおおまかな流れをつかむことも大切ですので、⑤問4、⑦問7のような年代に関する問題を苦手としている人は、教科書の年表などを利用して、歴史の流れを確認しておきましょう。

## 理科

やや難～標準的な出題でした。

①と②の植物・動物の分類は全体にできていましたが、細かい知識が問われた問題や、思考して分類する問題の正答率が低くなりました。③は問1をまちがえた人が多かったようです。状態変化したとき、体積・質量と密度はどうなるか確認してください。④は、問3(2)の計算問題が難しかったようです。溶質の質量を求める必要があったため、難しく感じた人が多かったかもしれません。⑤は、実験結果から入射角などを求める必要がありましたが、結果の数値をそのまま使った人が多かったようです。入射角などはどこの角を示すのかしっかり確認しておきましょう。2年生で学習する内容は非常に多く、難しい内容も増えます。今のうちに1年生で学習した内容をしっかりと身につけておきましょう。

## 英語

やや易しめの出題でした。

①は比較的よくできていました。

②は問3の並べかえ問題で得点率が低くなりました。「疑問詞＋名詞」の表現に悩む人が多かったようです。また、②問7(2)の適語補充の問題でも得点率が低くなりました。「三単現のs」をつけ忘れた答案が目立ちました。間違えた人はしっかりと復習しましょう。

③は比較的よくできていました。

④問1(4)の適語補充の問題では、スペルミスや空欄が非常に目立ちました。1年生で学習した単語をしっかりと復習しましょう。

単語や文法のミスなど、間違え方は人それぞれだと思います。自分の苦手分野をそのままにせず、2年生の学習が進む前に復習しておきましょう。